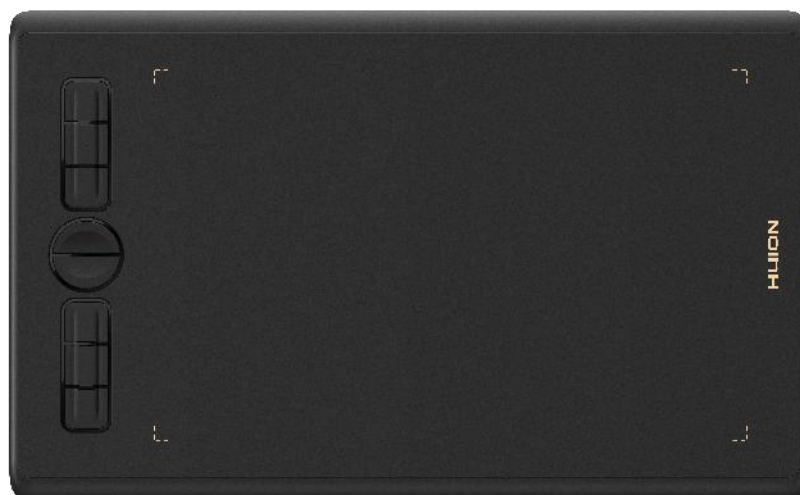


H580X/H610X



目次

1. 前書き	3
2. 製品について	3
2.1. 付属品	3
3. 接続する	4
3.1. 有線接続	4
3.2. Android システムとの接続	4
4. ドライバをインストールする	6
4.1. Windows	6
4.2. mac	9
4.3. Linux	13
5. ドライバ	22
5.1. ドライバの見方	22
5.2. 本機の設定	24
5.3. デジタルペンの設定	32
5.4. ドライバの設定	37
6. デジタルペンの使い方	42
7. トラブルシューティング	44

1. 前書き

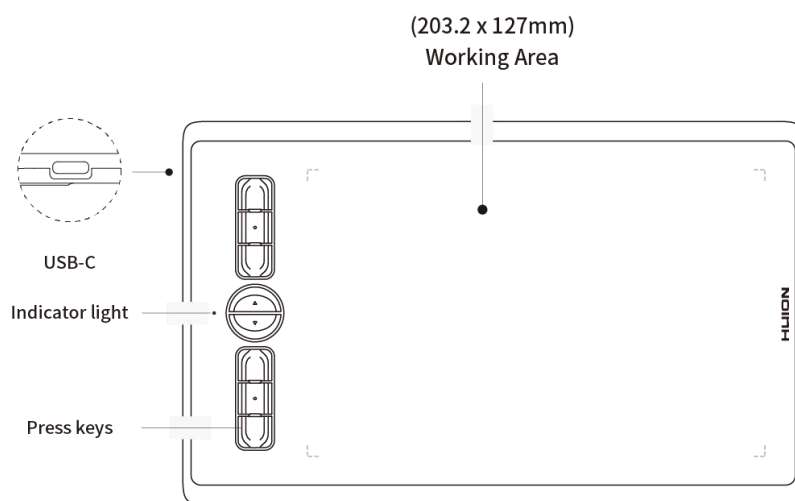
この度は、HUION H580X/H610X ペンタブレットをご利用いただきありがとうございます。

HUION H580X/H610X を使えば、自由に文字を書いたりドローイングすることはもちろん、さまざまな幅の線や色調で絵を描くことができます。紙の上でペンを走らせているような体験をお楽しみください。

この使用説明書をよく読み、本製品をよりよく理解した上でご使用ください。

本書内の写真は一例です。あらかじめご了承ください。

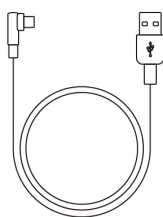
2. 製品について



2.1. 付属品



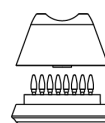
Digital Pen



USB-C Cable



Quick Start Guide

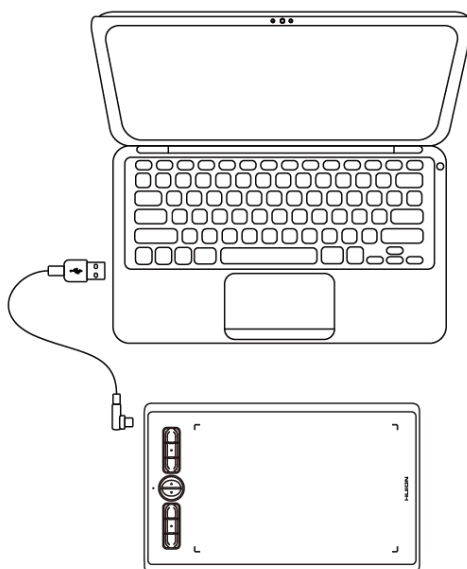


Pen Holder

3. 接続する

3.1. 有線接続

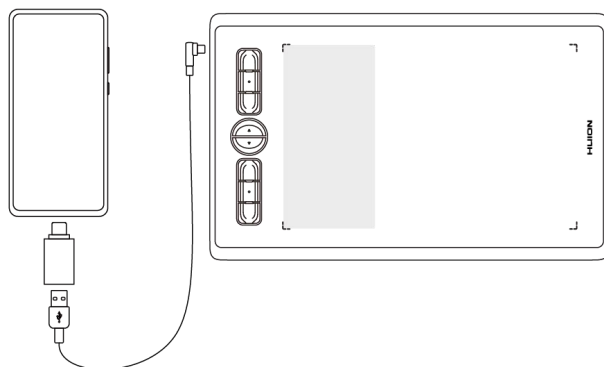
- 1.箱から USB-C ケーブルを取り出し(PC によっては USB-C アダプターが必要となります)、H580X/H610X と PC を接続します。
- 2.当社の公式ウェブサイトから [[Driver-H580X/H610X](#)] の専用ドライバをダウンロードしインストールします。
- 3.ドライバを起動し、[H580X/H610X] が表示されていることを確認します。正常に接続できたら準備完了です。



3.2. Android システムとの接続

1. お使いのスマートフォンやタブレットの OS が Android OS 6.0 または HarmonyOS 以上で、OTG に対応していることをご確認ください。
2. 一部の機種では、携帯電話やタブレットの設定画面で「OTG」を有効にする必要があります。
3. USB-C アダプターを取り出し、下図のようにペンタブレットとスマートフォン/タブレ

ットを接続します。



4. ドライバをインストールする

4.1. Windows

ご注意:

①ドライバをインストールする前に、すべてのグラフィックソフトウェアとアンチウイルスソフトウェアを終了してください。 [「HuionTabletCore.exe」の起動に失敗しました!] は Windows でのみ表示されます。

②お使いのデバイスの OS が Windows7 以降であることを確認してください。

③接続に失敗する場合は、ドライバまたはパソコンを再起動してください。

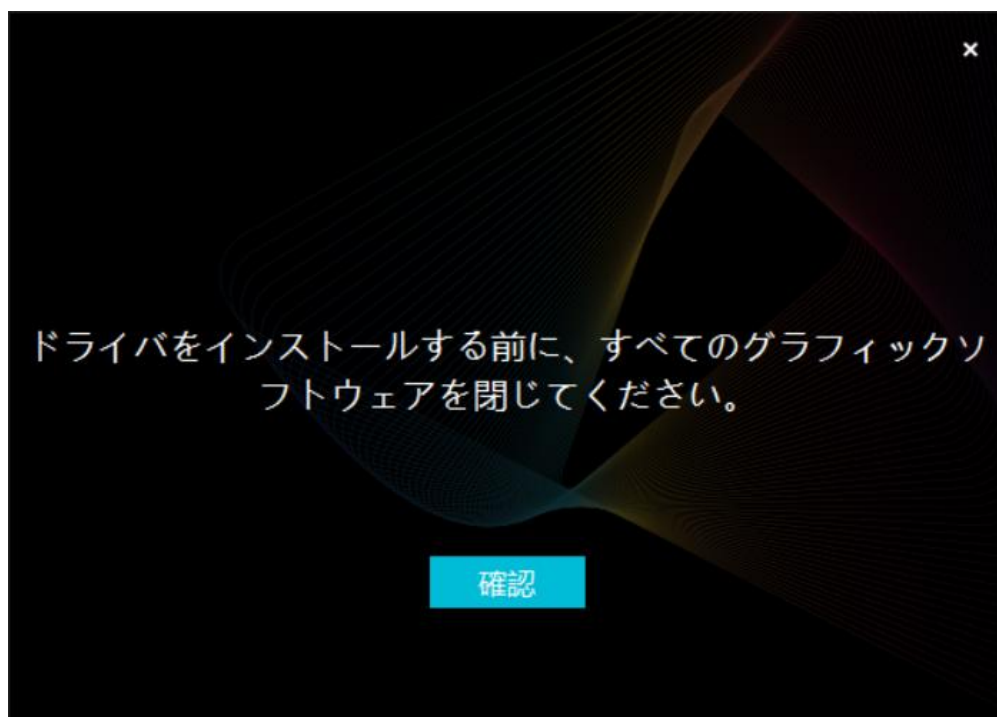
ご注意: ドライバをアンインストールまたは削除すると本機を使用することができません。誤って削除してしまった場合は [[Driver-H580X/H610X](#)] を再インストールしてください。再インストールすると本機とデジタルペンの設定は初期設定に戻ります。

ドライバのインストール

- 1.ペンタブレットをパソコンに接続します。
- 2.現在お使いのデバイスに適したドライバを、当社ウェブサイトから選んでください:

[Driver-H580X/H610X。](#)

- 3.「Driver-H580X/H610X」をクリックしてダウンロードしてください。
- 4.ドライバをダブルクリックし、「OK」をクリックして次に進みます。



5. 利用規約に同意して、「今すぐインストール」をクリックします。



6. インストールが完了したら、「今すぐ試す」をクリックします。



7. ドライバのインターフェースに H580X/H610X の絵が表示され、接続に成功したことを確認できます。これで、ペンタブレットが使用可能な状態になりました。



4.2. mac

ご注意:

①ドライバをインストールする前に、すべてのグラフィックソフトウェアとアンチウイルスソフトウェアを終了してください。[「HuionTabletCore.exe」の起動に失敗しました!]はWindowsでのみ表示されます。

②お使いのデバイスのOSがmacOS10.12以降であることを確認してください。

③接続に失敗した場合は、ドライバまたはコンピュータを再起動してください。

ご注意: ドライバをアンインストールまたは削除すると本機を使用することができません。誤って削除してしまった場合は[[Driver-H580X/H610X](#)]を再インストールしてください。再インストールすると本機とデジタルペンの設定は初期設定に戻ります。

ドライバのインストール

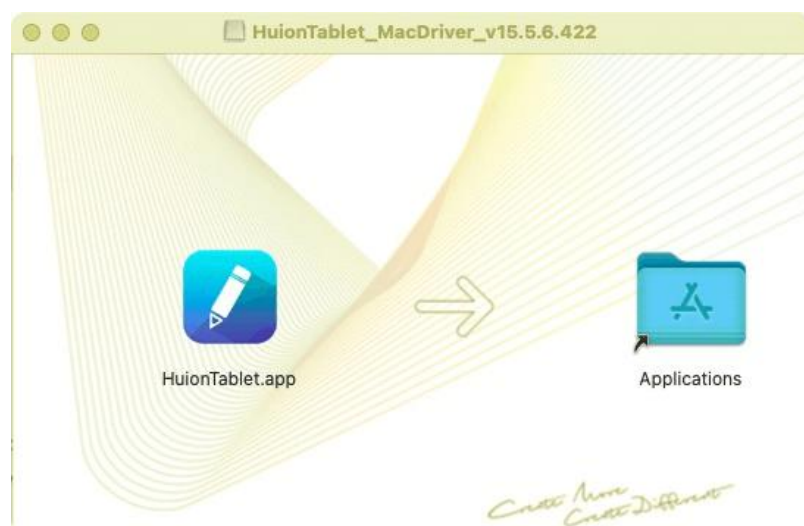
1.ペンタブレットをパソコンに接続します。

2.現在お使いのデバイスに適したドライバを、当社ウェブサイトから選んでください:

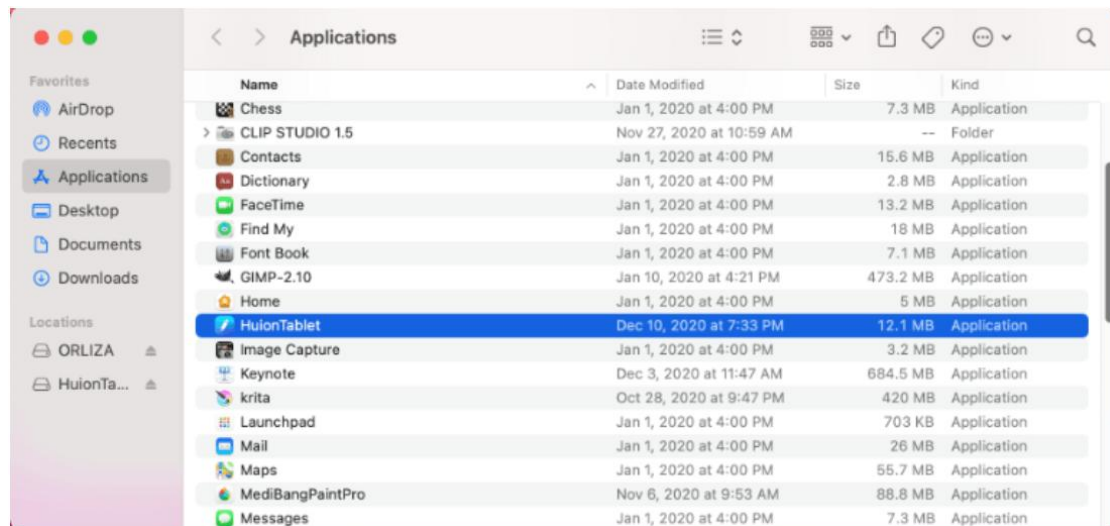
[Driver-H580X/H610X](#)。

3.「Driver-H580X/H610X」をクリックしてダウンロードしてください。

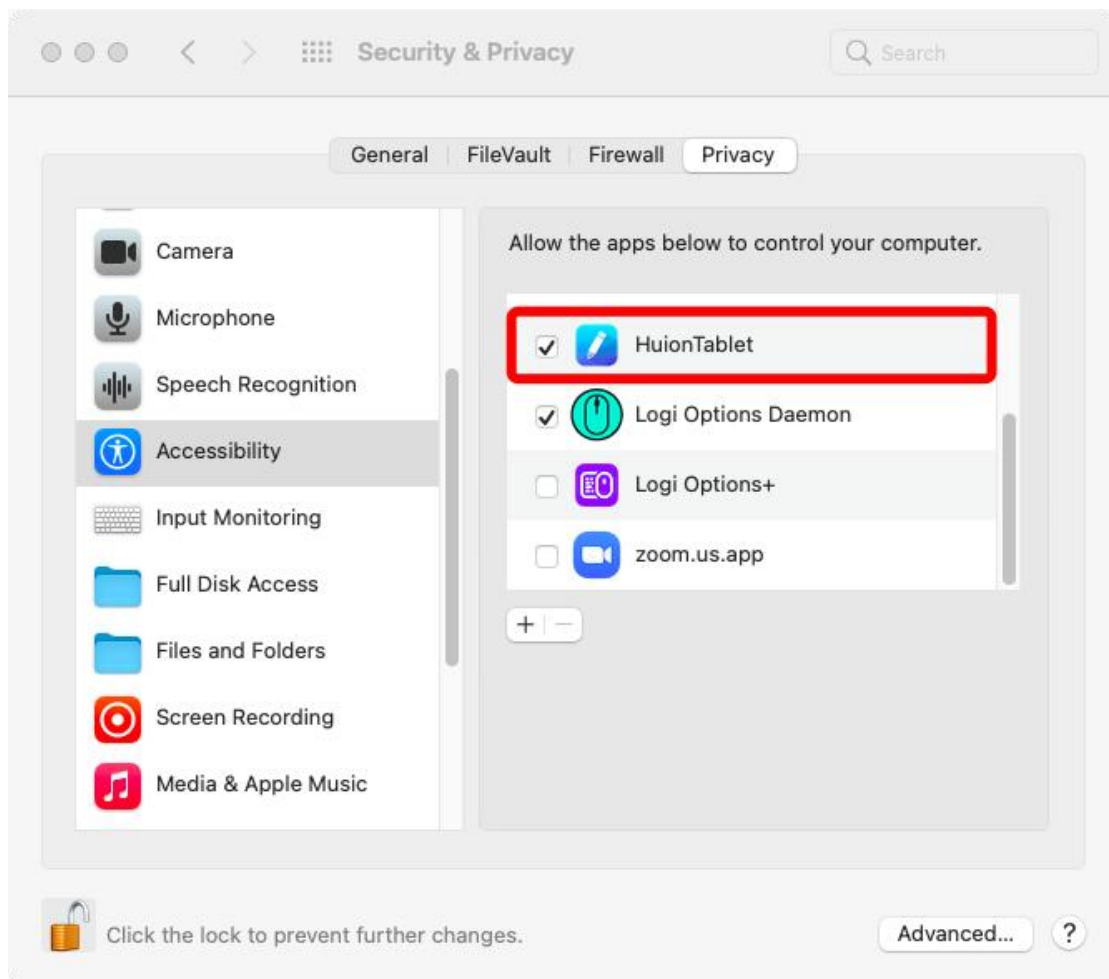
4.ドライバファイルを解凍して、HuionTabletドライバアプリを「アプリ」フォルダにドラッグします。



5. フォルダを開き、HuionTabletドライバアプリをダブルクリックします。



6. ペンタブレットを Mac に接続し、「システム環境設定を開く」をクリックします。「セキュリティとプライバシー」→「プライバシー」→「アクセシビリティ」と進み、鍵のアイコンをクリックして設定を解除します。HuionTablet ドライバアプリ左側のチェックボックスにチェックを入れ、アクセシビリティを有効にします。次に、鍵アイコンをクリックして、設定をロックします。



7.ドライバのインターフェースに、ペンタブレットがパソコンに正常に接続されたことを示す H580X/H610X の画像が表示されます。これで、ペンタブレットが使用可能な状態になりました。



4.3. Linux

注:

1. ドライバーをインストールした後、コマンドウィンドウを必ず閉じ、Linux デバイスを再起動するようにしてください。デバイスの再起動後、システムメインメニューから Huion タブレットドライバーを開き、そこでいくつかの設定を完了させるとができます。
2. VMware 上で Linux OS を動作させる場合、VMware Workstation の Pro 版を使用する必要があります。また、VMware Workstation の Play 版は、Huion タブレットドライバーに対応していません。
3. Ubuntu OS の一部のバージョンは、複数モニターの同時使用に対応していません。また、複数のディスプレイで同時に Huion ペイントデバイスをスムーズに使用したい場合は、システムを 20.04 LTS 以降にアップグレードすることをお勧めします。

Huion タブレットドライバーのインストールパッケージでは、Linux デバイス用に 2 種類のファイル形式が用意されています:

[tar.xz \(ファイル形式\)](#)

[deb \(ファイル形式\)](#)

ここでは、異なるファイル形式のドライバーパッケージをインストールする手順をそれぞれ解説します:

1. tar.xz 形式ドライバーパッケージファイルのインストール方法。

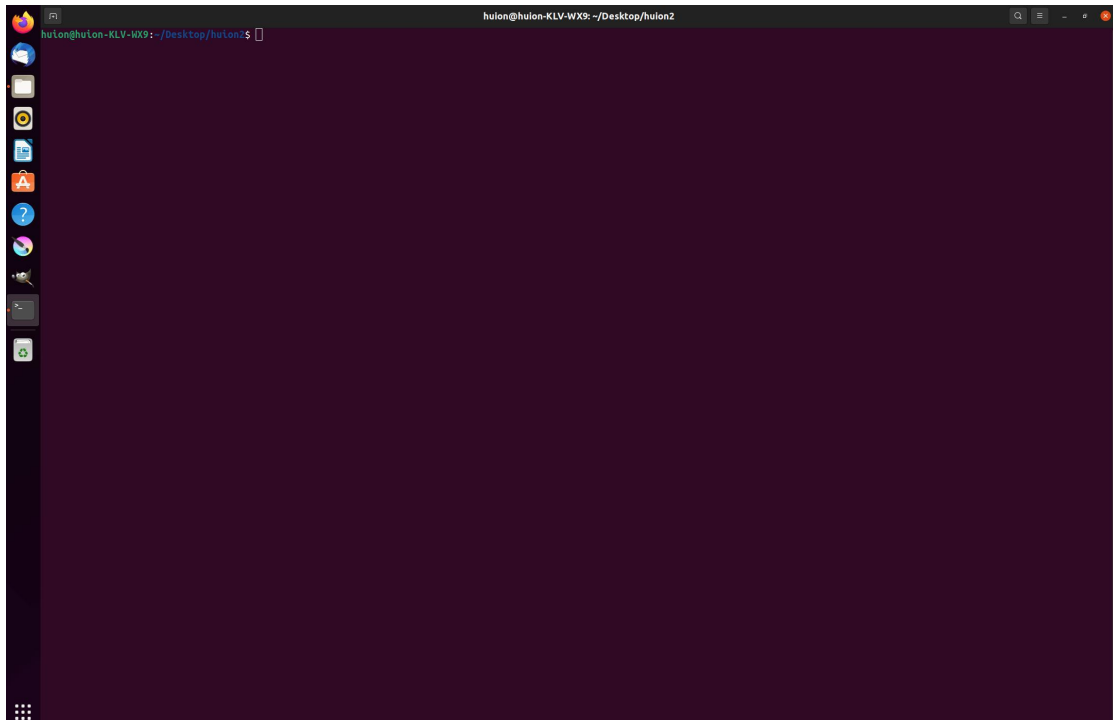
Linux OS 対応:

Ubuntu

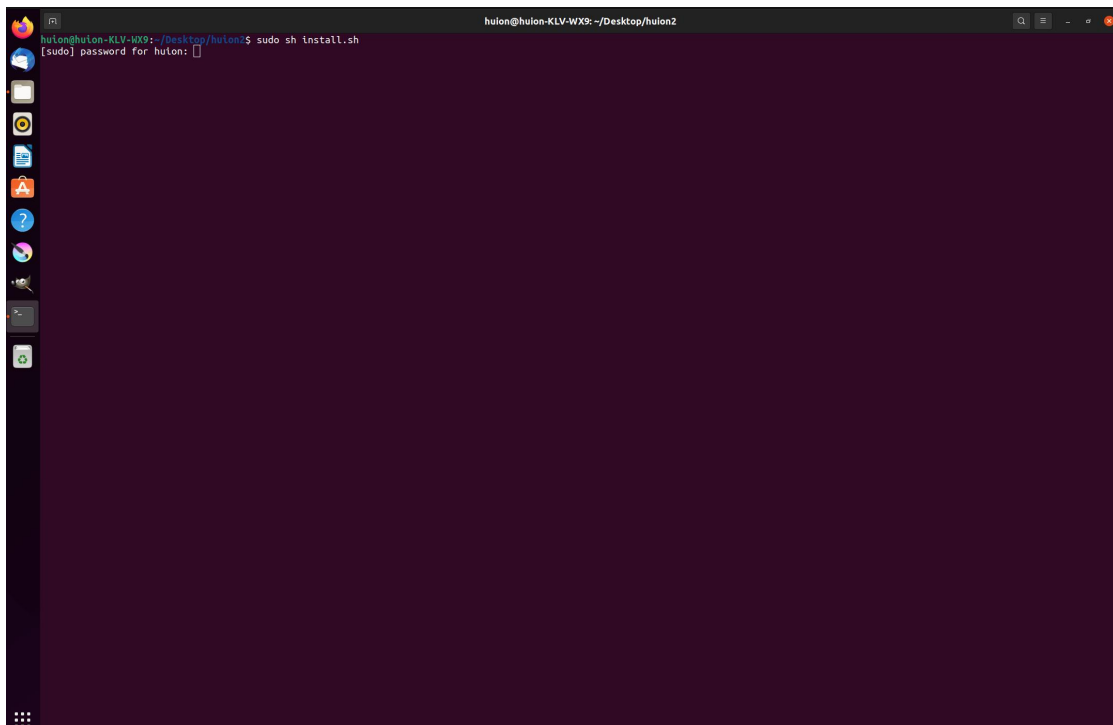
インストール手順:

- ① ドライバーファイル huiontablet_XXXX.tar.xz をフォルダに解凍します。

②フォルダー内のコマンドウィンドウを開きます。



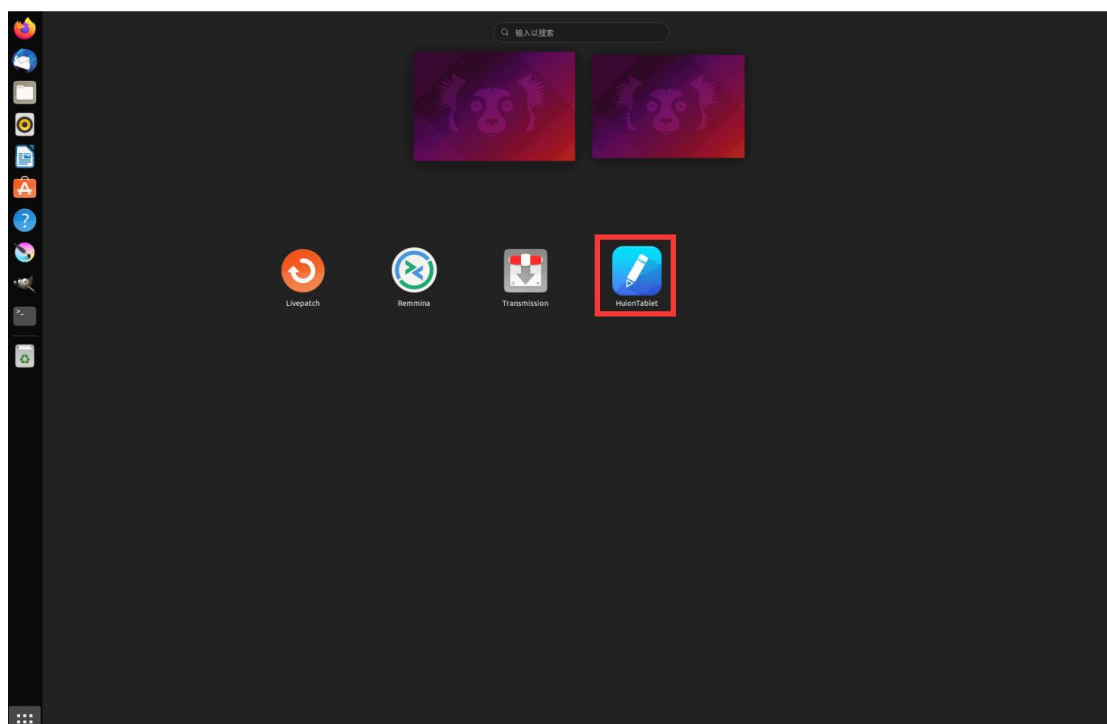
③「sudo sh install.sh」というコマンドを入力し、キーボードのエンターキーを押すと、Linux デバイスが実行します。



④ユーザーパスワードを入力し、インストールを完了します。

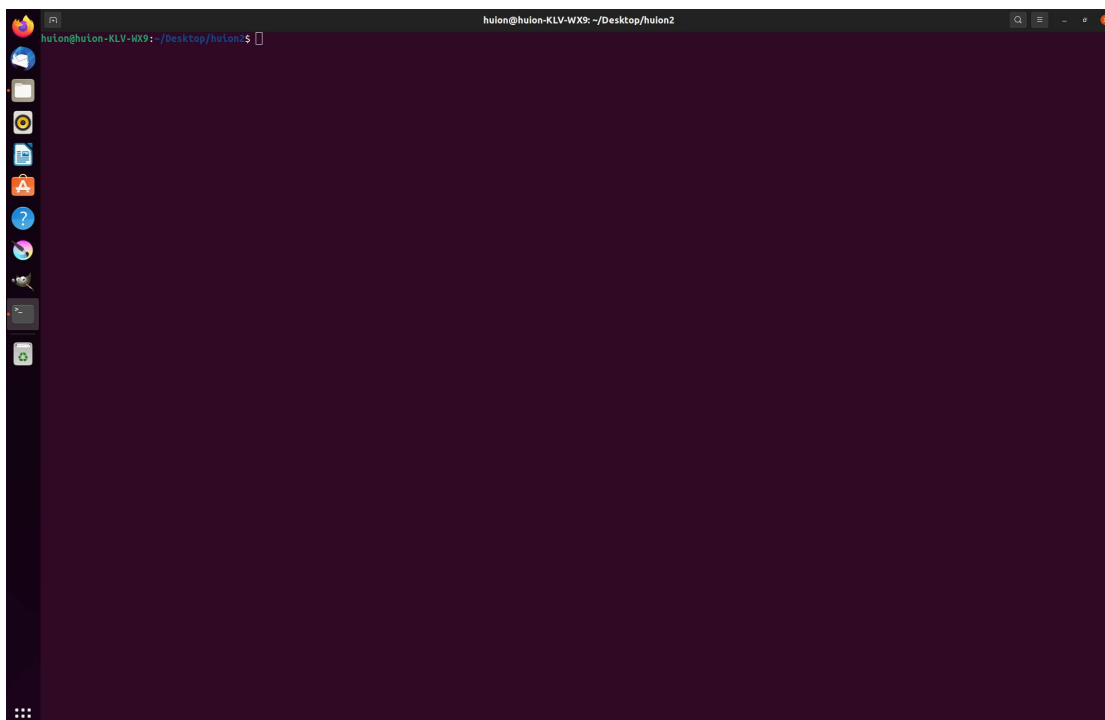
```
huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2
[huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$ sudo sh install.sh
[sudo] password for huion:
/home/huion/Desktop/huion2/.
/usr/lib
./huion/huiontablet
Installation Succeeded !
Please reboot your Linux device to run the driver, or the driver will not be useful.
huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2$
```

⑤ドライバーが機能するためには、Linux デバイスを一度再起動する必要があります。この手順が欠けるとドライバーが機能しません。

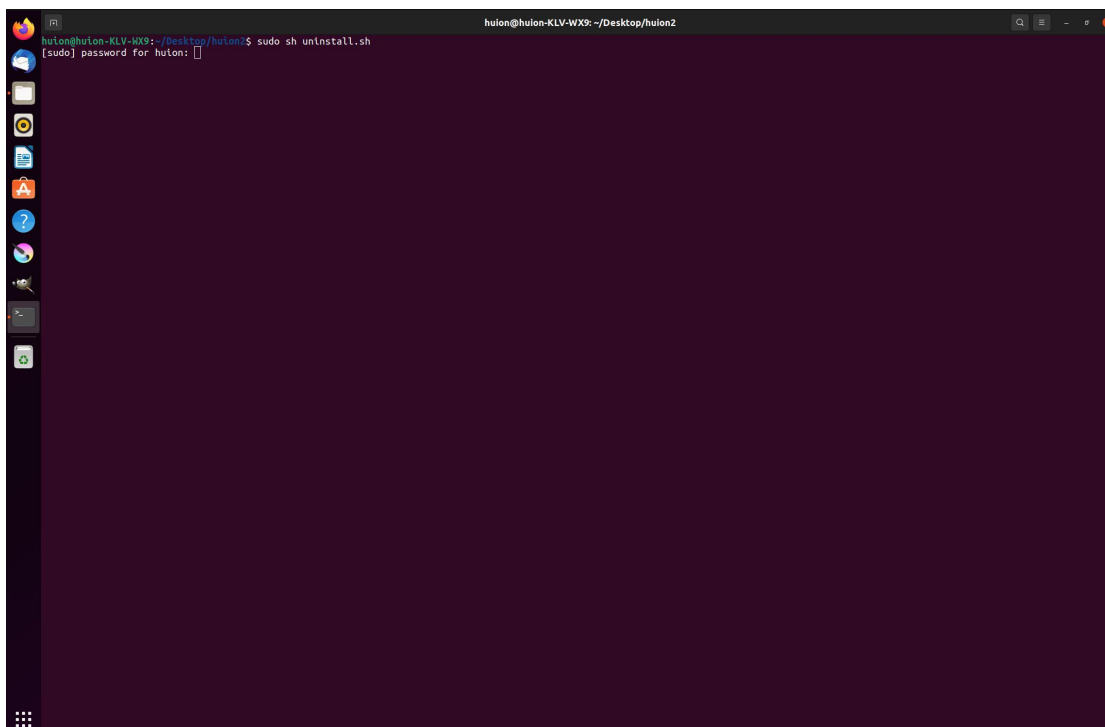


アンインストール手順:

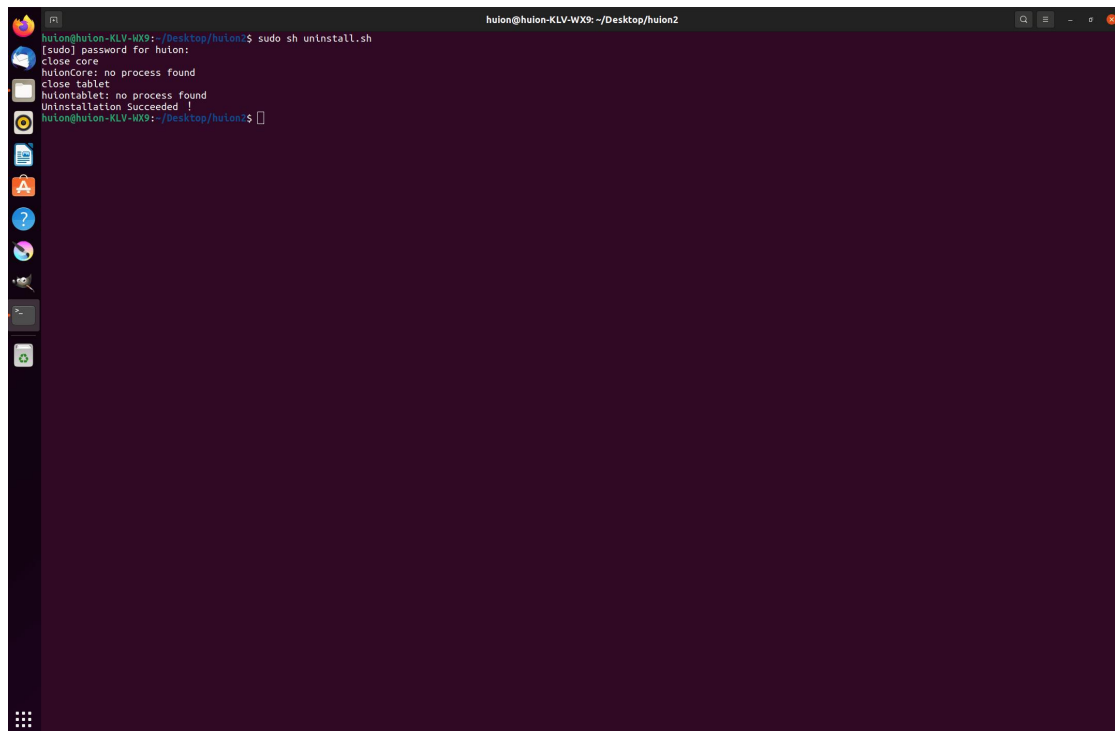
①ドライバーのフォルダでコマンドウィンドウを開きます。



②コマンドウィンドウに「`sudo sh uninstall.sh`」というコマンドを入力し、キーボードのエンターキーを押すと、Linux デバイスが実行します。



③ユーザーパスワードを入力し、アンインストールを完了します。

A screenshot of a Linux terminal window with a dark purple background. The window title is "huion@huion-KLV-WX9: ~/Desktop/huion2". The terminal shows the execution of a script named "uninstall.sh". The output of the script includes: "close core", "huionCore: no process found", "close tablet", "huionTablet: no process found", and "Uninstallation Succeeded !". The prompt returns to the user.

```
huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$ sudo sh uninstall.sh
[sudo] password for huion:
close core
huionCore: no process found
close tablet
huionTablet: no process found
Uninstallation Succeeded !
huion@huion-KLV-WX9:~/Desktop/huion2$
```

2.deb 形式ドライバーパッケージファイルのインストール方法。

Linux OS 対応:

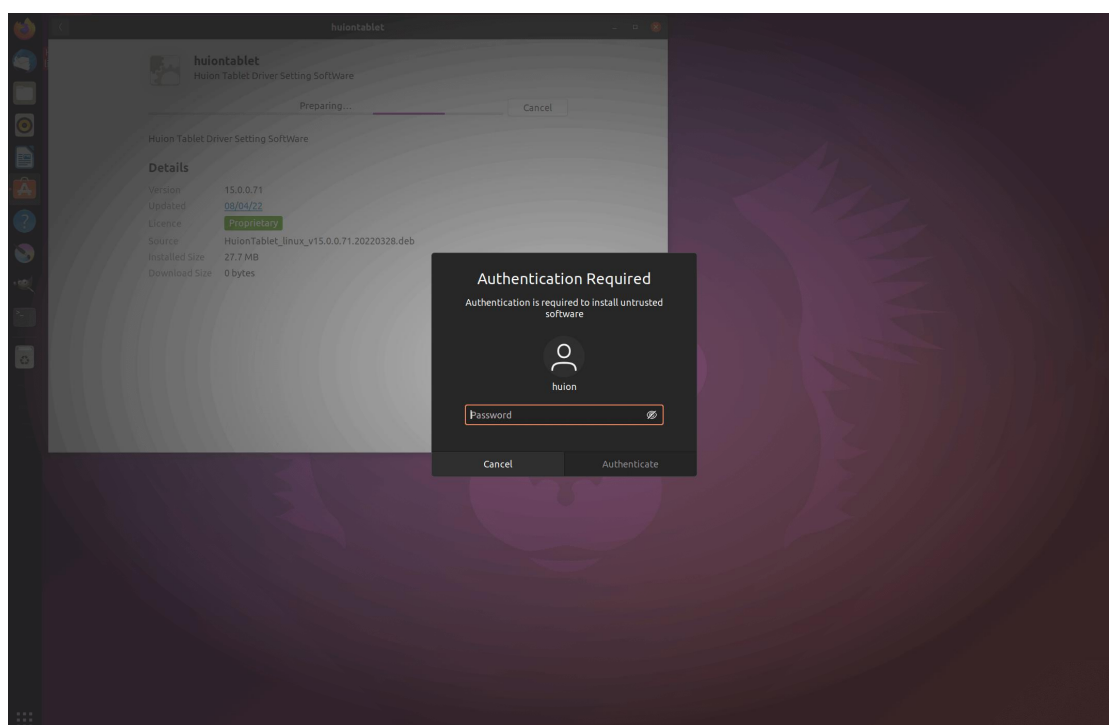
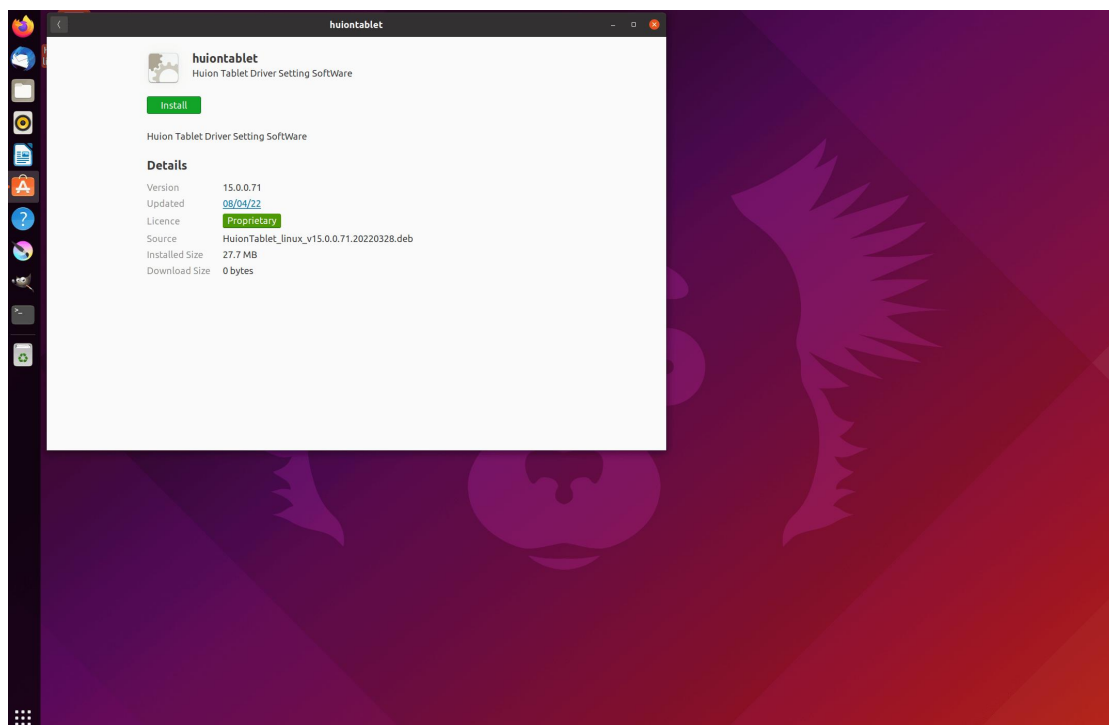
Ubuntu

インストール手順:

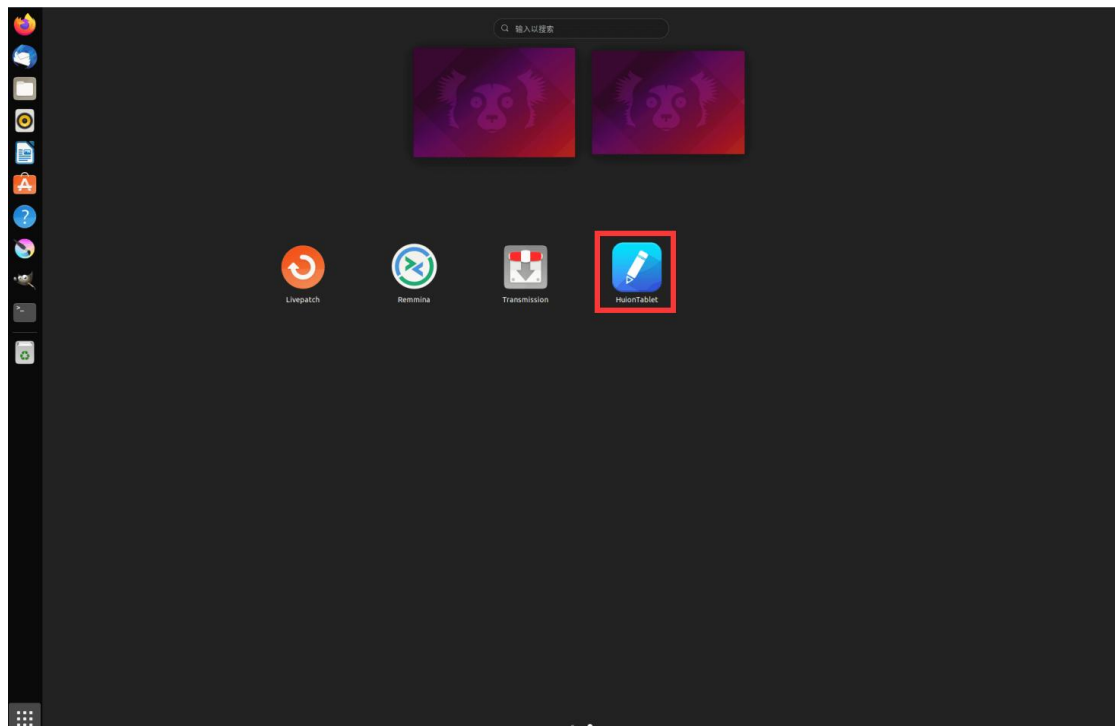
①フォルダを開き、deb 形式のドライバーファイルをダブルクリックします。アプリケーションストア内の、ドライバーインストール用システムのデフォルトインターフェイスに飛ぶので、「Install」をクリックします。



②ユーザーパスワードを入力し、インストールを完了します。



③ドライバーが機能するためには、Linux デバイスを一度再起動する必要があります。この手順が欠けるとドライバーが機能しません。

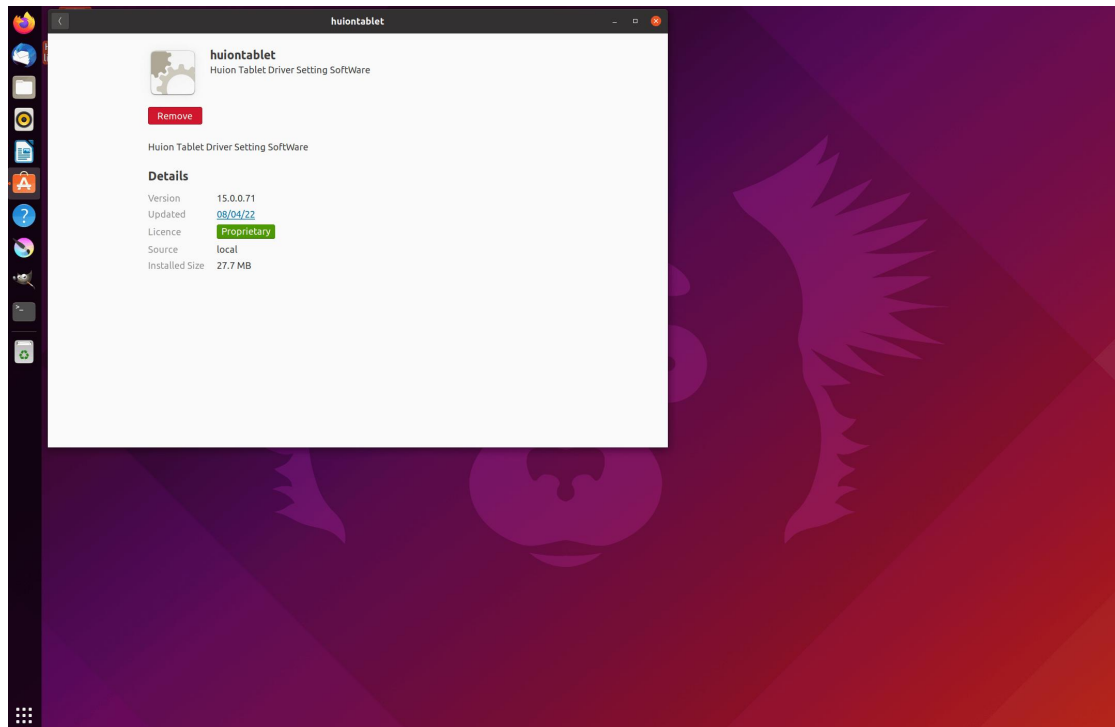


ヒント：ドライバーをインストールする際、Linux デバイスがインターネットに接続されていることを確認してください。接続されていない場合、アプリケーションストア内のインターフェースに入らず、インストールに失敗します。

アンインストール手順:

①システム内アプリケーションストアにインストールされているアプリケーションのインターフェイスに入ります。

②ドライバーを探し、クリックしてアンインストールします。



ヒント: システム内アプリケーションストアにアクセスできない場合、

huiontablet_xxx.deb というドライバーファイルを検索し、ダブルクリックしてインストール用インターフェイスに入り、削除ボタンをクリックしてアンインストールすることも可能です。

5. ドライバ

5.1. ドライバの見方



1. ペンタブレット

「ペンタブレット」インターフェースでは、作業領域の設定、プレスキー View の有効化、プレスキー、グループキー、スクローラーの機能のカスタマイズなど、タブレットの機能を設定することができます。[セクションに進む](#)

2. デジタルペン

ペン機能の設定を行います。ショートカットキーやモード設定、筆圧テスト、筆圧感度を設定できます。[セクションに進む](#)

3. ストア

Huion の公式サイトにアクセスし製品の最新情報やサポートに関する情報を入手できます。他の製品やアクセサリもこちらからご購入いただけます。

4. プログラムの追加

1. [プログラムの追加]をクリックし、デバイスで開いているプログラムを追加します。その他のプログラムは[参照]をクリックし手動で追加します。
2. プログラムごとに異なる機能を設定できます。プログラムを切り替えると、ショートカットキーの機能を自動で変更します。
3. [すべてのプログラム]を選択すると、設定がすべてのプログラムで有効にします。プログラムごとに設定を行うには、リストから[プログラムの追加]をクリックします。指定したプログラムを起動すると自動的に設定を変更します。

5. 設定

ドライバーに関する設定を行います。デバイス情報、データのバックアップ、一般設定、ドライバーのバージョン情報を確認できます。[セクションに進む](#)

6. 困ったときは

「？」をクリックすると、公式ウェブサイトのフォーラムページ <https://support.huion.com/en/support/home> を開きます。チュートリアルやフィードバックはこちらから入手できます。

7. デバイスを切り替える

ドライバーは最大2つのデバイスを同時に接続できます。デバイスごとに機能を設定でき、選択されているデバイスの機能を使用することができます。

5.2. 本機の設定

5.2.1. ショートカット

好みに合わせてショートカットキーをカスタマイズできます。

(ショートカットキーを使用しない場合は、左下隅にある[ハードショートカットキーを有効にする]のチェックを外します)。

1. ショートカットキーの上にポインタを移動し、現在設定されている機能を確認します。
2. ショートカットをクリックして機能を割り当てます。(リストから機能を選ぶこともできます)。



設定変更が必要かどうかについては、下記の機能一覧を参照してください。

ご注意: 表示されるリストは機種によって異なる場合があります。ファームウェアアップデート等によりリスト内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

プレスキーの機能の設定は、以下の一覧で確認できます。プレスキーの機能は次のように

設定することができます。

キーボード	入力ボックスに有効なキーの組み合わせを入力して、ショートカットを作成します。
マウスボタン	マウスの左ボタン、右ボタン、中央ボタン、左ボタンのダブルクリック、スクロールホイール、その他機能の設定。
切り替え	画面の切り替え（拡張モードでは複数のモニター使用時）、ブラシの切り替えを割り当てることができます。
プログラムの起動	[参照]をクリックして、任意のプログラムを選択します。設定後はボタンをクリックするとプログラムを起動します。
システムアプリ	画面ロック、スリープ、シャットダウン、デスクトップの表示/非表示、タスクビュー、スタートメニュー、電卓機能を割り当てることができます。
マルチメディア	前の曲、次の曲、再生/一時停止、音量を上げる、音量を下げる、ミュートなどの機能をキーに割り当てることができます。
精密モード	任意の精度で移動できる精密モードの設定。 精密モード画面を開き、スライダーで好みの精度に設定します。 例：ペンボタンに精密モードを割り当てた場合、ペンボタンを押すと事前に設定した精密モードに切り替えます。元に戻すにはもう一度ペンボタンを押します。 精密モードを終了するには [ESC] キーまたは事前に割り当てたショートカットキーを押します。
移動/スクロール	ペン先を上下または左右に動かすことで、ドキュメントやアイテムを移動できる機能です。

	移動/スクロールを選択すると、速度ウィンドウが表示されます。スライダーを動かして速度を調整します。
クイックメニュー	ショートカットメニューのキーを設定できます。機能一覧は下図を参照してください。
筆圧感度固定	任意の筆圧感度で固定する機能です。まず筆圧検知を有効にした状態で描画します。任意のサイズでボタンを押しつづけると、ボタンを離すまでブラシサイズを固定したまま描画できます。
機能なし	ボタンを無効にする際は、[機能なし]を選択します。

注：写真は一例です。

クイックメニューの具体的な設定内容は以下の通りです。



[カスタマイズ] をクリックしクイックメニュー画面を開きます (図 1)。

割り当てる：ボタンを選び、任意の機能を割り当てます。設定完了後はキーを押して設定した機能を呼び出します (図 2)。

修正する：いずれかのボタンをクリックしメニューを非表示にします。「固定」をクリックし、「修正」に切り替わったらドラッグして機能を修正します。修正したら「閉じる」を押して終了します（図 3）。

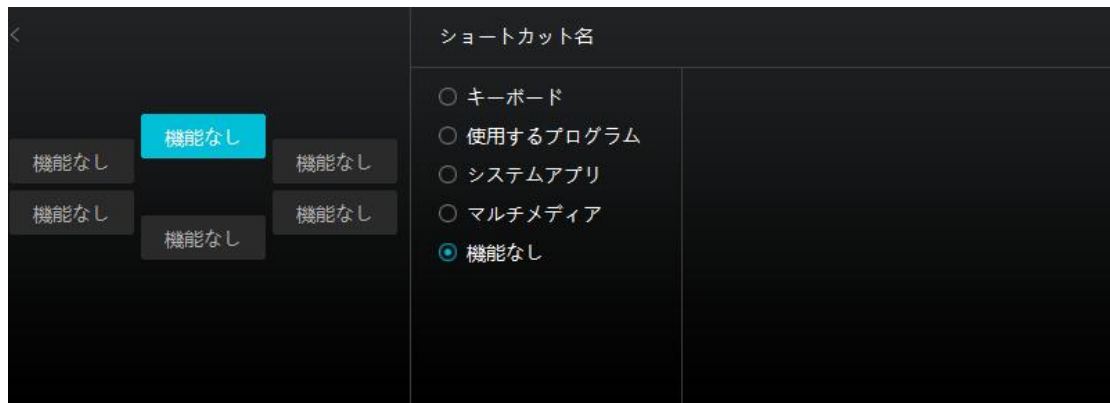


図 1



図 2



図 3

5.2.2. アクティブエリア

[作業領域]タブを選択し、ディスプレイ上のペンの動きとモニター上のカーソルの動きを調整します。

ディスプレイが1台だけの場合:

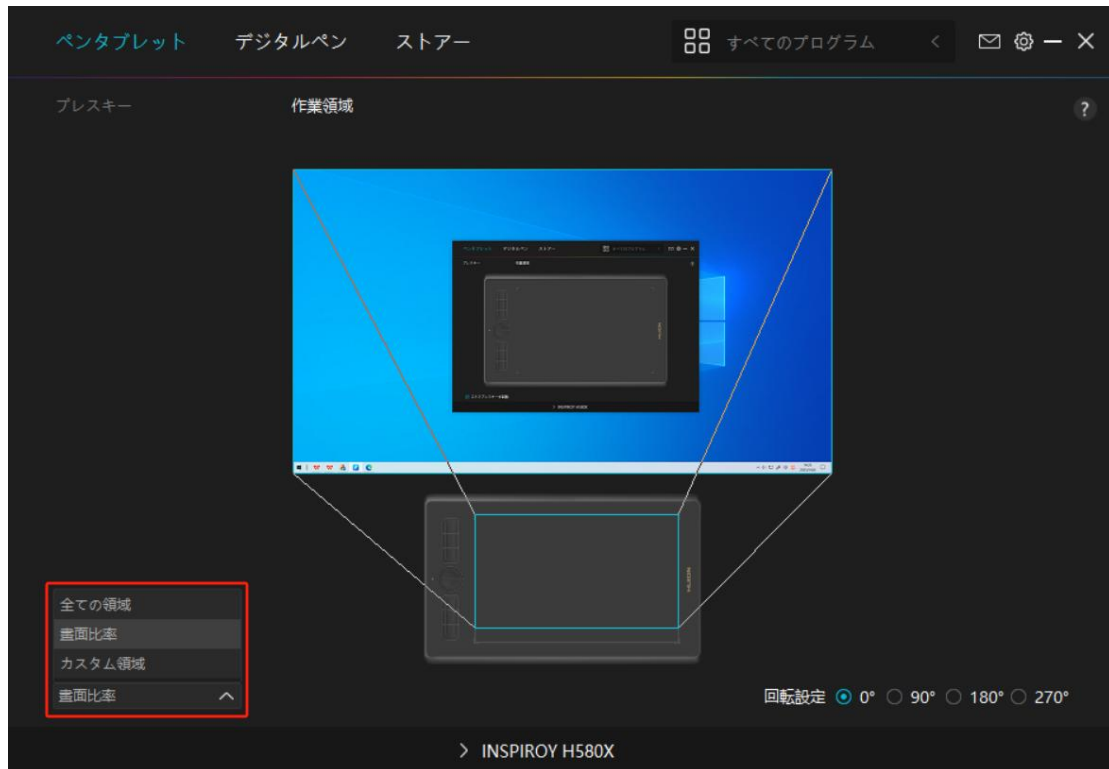
デフォルトでは、本機のアクティブエリア全体がモニター全体の作業領域に割り当てられています。

ディスプレイが2台以上の場合:

- ①拡張モード: 拡張モードで複数のディスプレイを使用するには、ドライバで連動するディスプレイを割り当てます。その他のディスプレイは外部ディスプレイとして動作します。
- ②複製モード: 複製モード (すべてのディスプレイに同じ映像を表示) の場合、各ディスプレイに同じ映像を表示します。

5.2.2.1. アクティブエリア設定

アクティブエリア全体に対する作業領域を設定します。3つのモードをドライバから選択できます。



[1]フルエリア：ペンタブレットのアクティブエリア全体がモニターにマッピングされます。これがデフォルト設定です。

[2]画面比率：アクティブエリアは接続されているデバイスの比率となります。

[3]カスタム領域：

1>座標値を入力します。

2>小さい長方形の外枠を調節してペンタブレットの作業領域を変更することができます。

また、2つの青い長方形をドラッグすることで画面上とペンタブレット上のデジタルペンのアクティブ領域を選択することができます。画像 1、2 参照。

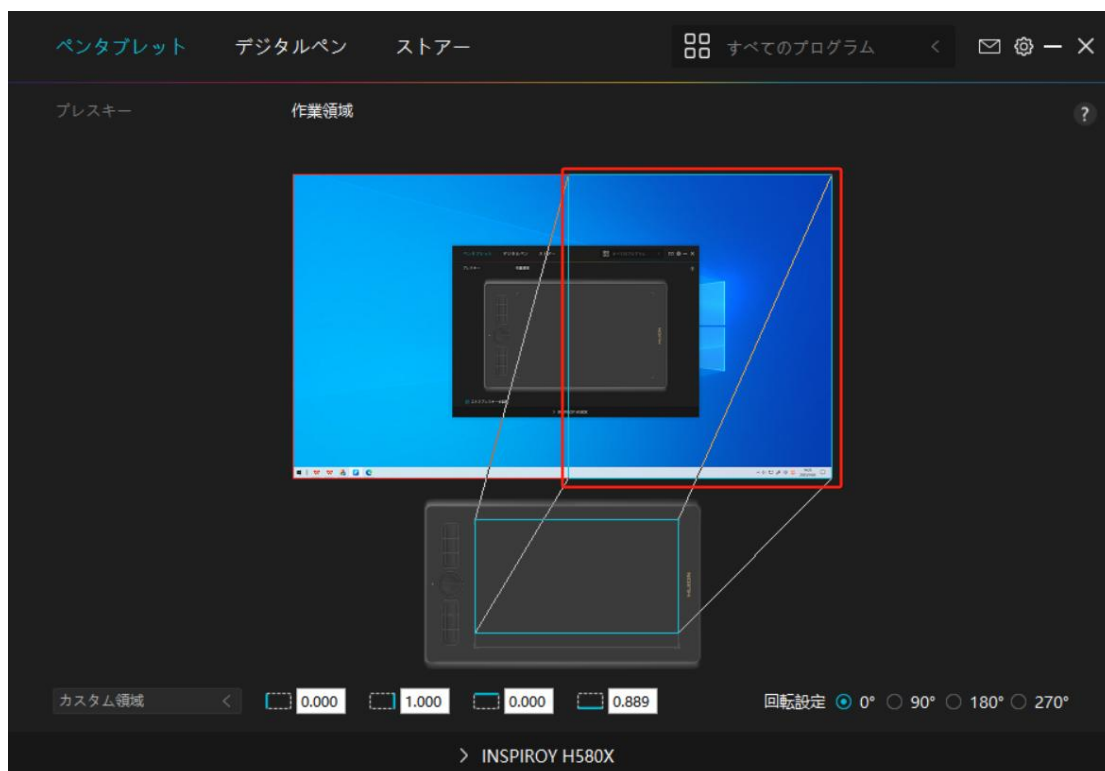


図 1

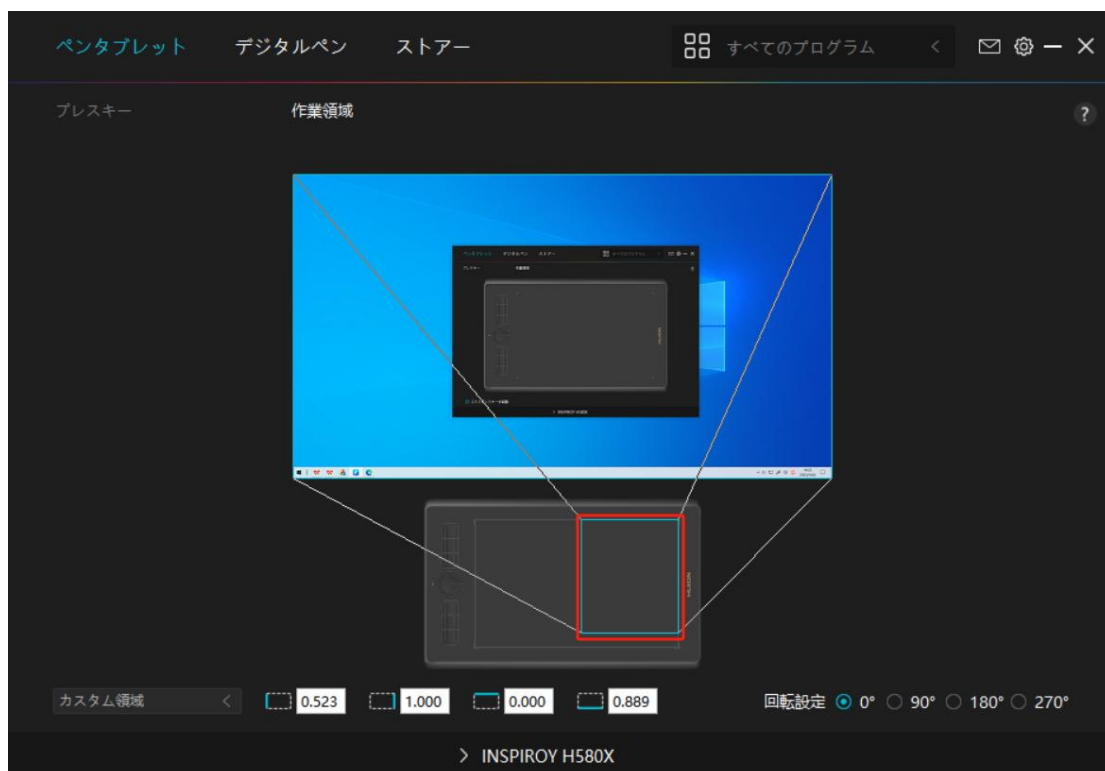


図 2

5.2.3. アクティブエリアの回転

ディスプレイの方向を利き手や環境に合わせて変更します,回転角度を 0°、90°、180°または 270°から選びます。



5.3. デジタルペンの設定

5.3.1. ショートカットキー

デジタルペンを使って、描画、書き込み、ファイルの移動、またはペンボタンでの機能呼び出しができます。

ペンボタンの設定は、本体ショートカットキーと同じ手順で行ないます。[セクションに進む](#)



5.3.2. ペン先のアクティブ化

用途に合わせてペン先のアクションを選べる機能です。リストから有効/無効のいずれかを選んで設定してください。無効にするとカーソル移動のみをサポートし、クリックを無効化します。



5.3.3. Windows Ink の有効化

Microsoft Windows は、デジタルペンによる手書き入力を独自にサポートしています。

Microsoft Office、Windows Whiteboard、Adobe Photoshop、SketchBook 6 など手書き入力を使用するには、ドライバーで「Windows Ink を有効にする」にチェックを入れます。

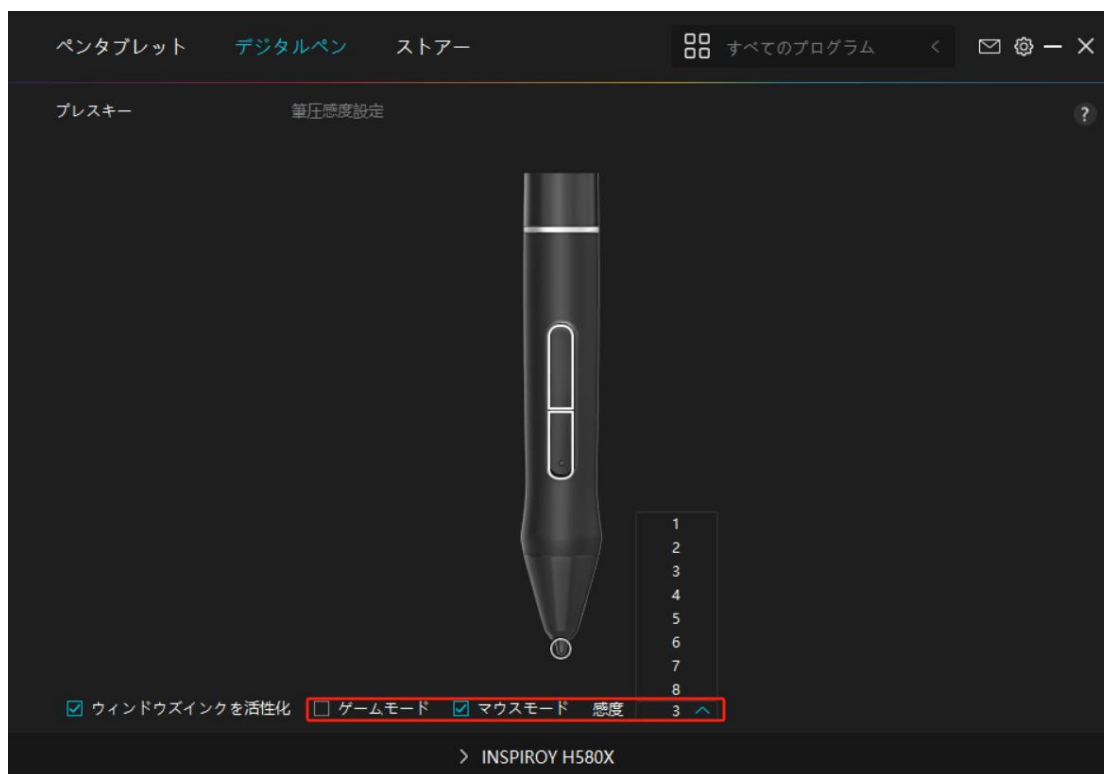


5.3.4. モードの切り替え

ゲームモード：OSU に最適化したモードです。このモードでは、ペンの動きに合わせてモニター上のカーソルが素早く動き、OSU を快適にプレーすることができます。OSU 以外でのゲームモード使用は非推奨となります。

マウスモード：マウスパッドやトラックパッドのようにデジタルペンを使用できます。タブレット上でペン先を動かすと、ディスプレイ上のカーソルが連動して移動します。ペン先を持ち上げるとカーソルの移動が停止します。

感度設定ではカーソルの移動速度を 8 段階から設定できます。



5.3.5. 筆圧感度の調整

筆圧感度を設定する機能です。筆圧感度ボックス内のスライダーをドラッグしてカーブを調整します。リセットするには右上の「やり直し」をクリックします。5 種のプリセットからレベルを選ぶこともできます。

1. クリック音や感触を設定

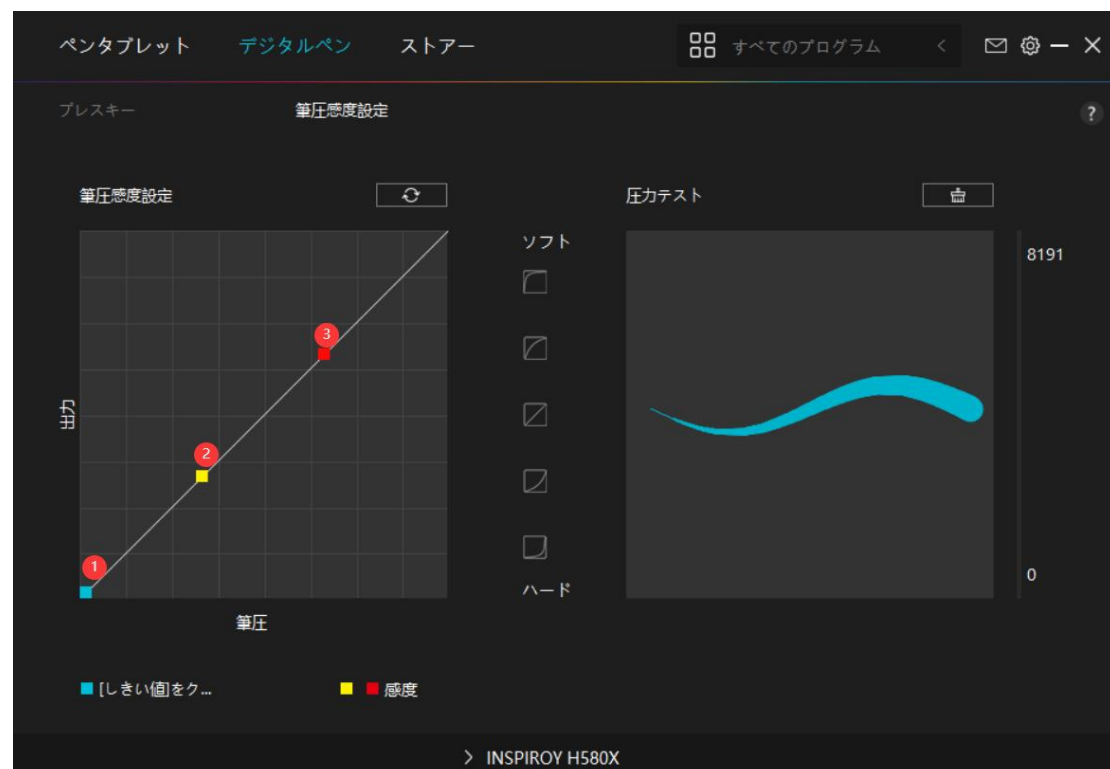
2. 筆圧感度のカーブを設定

3. 筆圧最大時のレベルを設定

- 筆圧テストボックス内で線を描き、現在の筆圧感度を確認できます。

見づらくなったら上の [消去] をクリックし、適切な感度になるまで調整を行います。

- カーブが急になるほど感度が高くなります。



5.4. ドライバの設定

5.4.1. バイス

ここでファームウェア版を閲覧し、デバイス診断ツールをクリックして実行します。



5.4.2. バックアップ

設定情報をインポート / エクスポートします。デバイスの入れ替えや故障時に備え、定期的にバックアップしてください。



5.4.3. 一般設定

言語：ドロップダウンボタンをクリックすると、14 種類の中から言語を切り替えることができます。

色：ドライバインターフェースの配色を変更します。

スタートメニュー：クリックして起動オプションを選択すると、「自動起動」、「新規メッセージの通知」、「自動更新」、「診断および使用データの共有」の有効化ができます。

「診断および使用データの共有」を有効にすると、当社の製品およびサービスの向上に役立ちます。これらはいつでも無効にすることができます。

ホットキー：ドライバーをすばやく呼び出せるようホットキーを設定できます。ドライバページを開くときに押すキーを初期状態に戻したい場合は、「デフォルトに戻す」をクリックします。

管理者権限：この項目は、Windows OS でのみ利用することができます。ドライバにより、現在のドライバインターフェースが管理者権限で開かれているか否かが識別されます。

この項目は、管理者権限で開いている場合は非表示となり、管理者権限で開いていない場合には表示されます。

ペンタブレット デジタルペン ストアー

☐☐☐ すべてのプログラム < ④ - X

デバイス
バックアップ
基本設定
詳細情報

言語

日本語

カラー

☒ 黒 ☐ 青 ☐ 白

スタートメニュー

☒ メッセージアラート ☒ 自動スタート ☒ 自動更新

ショートカットキー

ドライバインタフェースを開く

Ctrl + Alt + H

デフォルトに戻す

画面の切り替え

なし

デフォルトに戻す

現在のペンタブレット/ペンディスプレイがマッピングされているモニターを切り替えるためのホットキーを設定してください...

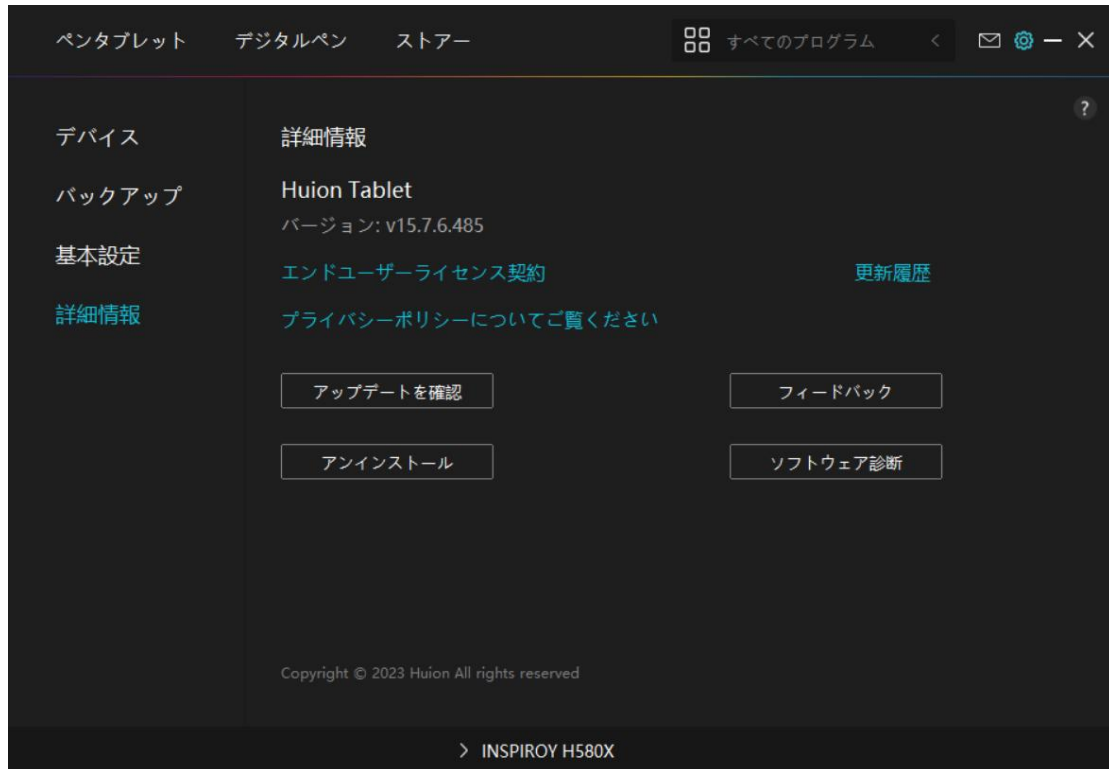
管理者権限

> INSPIROY H580X

5.4.4. その他

ドライバのバージョンを確認できます。「アップデートの確認」をクリックすると最新バージョンを確認できます。

新しいドライバがある場合は指示に従ってアップデートを行います。



6. デジタルペンの使い方

ペンの持ち方:

ペンを持つときと同じようにデジタルペンを持ちます。親指や人差し指でペンのキーを押せるように向きを調整してください。使用時に誤って触れないようご注意ください。

ご注意: ペンを使用しないときは、本機から離してペン立て等に置いてください。本機の上に載せたままにしておくと、マウスとの干渉や、パソコンのスリープモードに干渉する原因となります。

カーソルの移動:

カーソルを移動するには、タブレット表面からペン先を少し浮かせた状態でペンを動かします。

クリック:

クリックするにはペン先でタブレット表面を軽くタップします。マウスと同じように選択や強調表示に対抗しています。ダブルクリックするには、ペン先でタブレット表面を2回タップします。

ドラッグ:

ドラッグするには、ペン先でアイテムを選択し離さずに移動します。

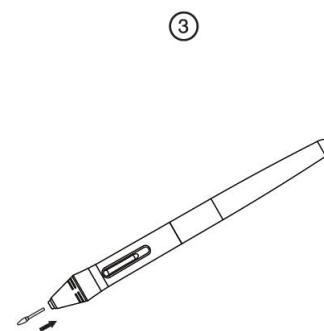
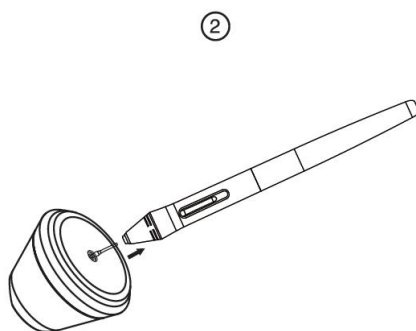
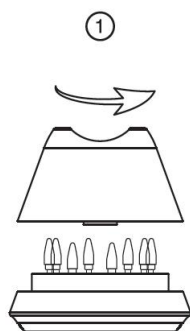
ショートカットキーを活用する:

2つのペンボタンをドライバで個別に設定します。ペン先とタブレットの距離が 10mm 以上になるとペンボタンは機能しません。

ペン先を交換する:

ヒント: ペン先が摩耗したら新しいペン先と交換してください。

- 1.ペンホルダーを反時計回りに回転させ、交換用のペン先を取り出します。
- 2.ペン先クリップを通して古いペン先を引き抜きます。
- 3.新しいペン先を奥までしっかりと挿入します。



7. トラブルシューティング

① カーソルが動くのに筆圧を検知しない

他のディスプレイドライバーを削除しなかった、またはグラフィックソフトウェアを実行したまま、本機のドライバーをインストールした可能性があります。

すべてのディスプレイドライバーを削除し、グラフィックソフトウェアを閉じてからもう一度ドライバーをインストールします。インストール後はコンピューターを再起動してください。

アプリケーションが筆圧感知に対応していない場合、筆圧感知機能は使用できません。

② デジタルペンが使えない。

1. 本機に付属していた純正ペンを使用してください。
2. ドライバーが正しくインストールされていることを確認してください。

③ 本体のショートカットキーが使えない

1. ショートカット機能が有効になっているか確認してください。
2. ショートカットキーが正しく設定されているか確認してください。

④ コンピューターのスリープモードが動作しない

ペンを使用しないときは、本機から離してください。本機の上に載せたままにしておくとスリープモードに干渉する原因となります

⑤ デジタルペンのショートカットキーが使えない

ペン先とタブレットの距離が 10mm 以上になるとペンボタンは機能しません。作動範囲内にもかかわらず反応しない場合下記をご確認ください。

- ドライバーは正常に動作しているか

- ペンボタンに機能が割り当てられているか

上記を確認しても作動しない場合は弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。

⑥ パソコンがペンディスプレイを認識しない

USB ポートが正常に動作していることを確認してください。

USB ポートが使用できない場合は他の USB ポートに接続してください。

⑦ デバイスに接続すると "Device Disconnected" と表示される。

上記のメッセージが表示された場合、以下をお試しください。

コンピュータまたはドライバを再起動する。

- USB ポートと USB Type-C ケーブルの接続を確認する
- USB Type-C ケーブルを再接続する
- 最新のドライバをインストールする
- ホワイトリストに追加する (macOS の場合)

問題が解決しない場合は [[FAQs](#)] をクリックしてトラブルシューティングをご覧ください。または当社カスタマーセンター (service@huion.com) まで電子メールにてお問い合わせください。